

第20期 決算公告

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷四丁目2番11号
AGSプロサービス株式会社
代表取締役社長 小金井 忠夫

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	725,376	流動負債	369,669
現金及び預金	493,941	買掛金	41,440
売掛金	226,023	未払金	17,080
前払費用	5,350	未払費用	193,445
立替金	61	未払消費税	43,169
		未払法人税等	55,172
		未払事業所税	1,257
		預り金	18,103
固定資産	57,660	固定負債	23,415
有形固定資産	0	退職給付引当金	10,867
建物附属設備	0	長期未払金	12,548
機械装置	0		
器具備品	0	負債合計	393,084
無形固定資産	1,569	純資産の部	
ソフトウェア	1,569	株主資本	389,953
投資その他の資産	56,090	資本金	30,000
長期差入保証金	4,098	利益剰余金	359,953
長期前払費用	278	利益準備金	7,500
繰延税金資産	50,513	繰越利益剰余金	352,453
ゴルフ会員権	2,200	(うち当期純利益)	(133,133)
貸倒引当金	△1,000	純資産合計	389,953
資産合計	783,037	負債及び純資産合計	783,037

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産・・・定率法
- ② 無形固定資産・・・定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、発生時の事業年度に一括して費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した金額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社と顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

① 情報処理サービス

情報処理サービスにおいては、市区町村窓口業務、銀行システムの運用やBPOサービスなどを提供する「アウトソーシング」を行っております。役務の提供を行う場合は利用実績に応じて顧客に役務を提供した時点で収益を認識しております。

② その他情報サービス

その他情報サービスにおいては、AGSグループ内、市区町村窓口、一般先に要員を派遣する人材派遣サービスを行っております。役務の提供を行う場合は利用実績に応じて顧客に役務を提供した時点で収益を認識しております。